

## お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や画像情報を使用します。この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている画像情報を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

### 【研究課題名】

硬膜動静脈瘻に対する Onyx 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術に関する多施設共同登録研究 (Onyx dAVF TAE Registry)

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院 脳神経外科

【研究責任者】 田川 雅彦 (愛媛大学 脳神経外科 助教)

【研究代表者】 日本脳神経血管内治療学会理事長  
坂井 信幸 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

### 【研究の目的】

本研究の目的は、硬膜動静脈瘻に対する Onyx 液体塞栓システムを用いた経動脈塞栓術による血管内治療の安全性と有効性を明らかにすることです。

### 【研究の方法】

(対象となる患者さん) 2018年10月から2021年6月に愛媛大学医学部附属病院において、硬膜動静脈瘻と診断され、Onyx 液体塞栓システムを用いて経動脈塞栓術を行った患者さんです。

(利用するカルテ情報) 性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

(利用する情報) 通常の診療で撮像した頭部画像情報からの所見

### 【共同研究について】

この研究は、他の病院や研究施設と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、CD-R に保存した電子ファイルを郵送することによって神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科に

送られます。多くの情報を解析することで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

**【個人情報の取り扱い】**

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

**<試料・情報の管理責任者>**

日本脳神経血管内治療学会理事長

坂井 信幸 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

**【お問い合わせ先】**

愛媛大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 田川 雅彦

791-0295 愛媛県東温市志津川

Tel: 089-960-5338